

ガール登山隊 ニュース No.1
信州大学登山部 OB会

§1. タダグンティを目指して、キャラバン、ベースキャンプ建設
 仁は現在エマージェンシー(非常事態)の為、入りに日程が遅れておりましたが9月1日にリエゾン、オフィサー(里務将校)とともにテリーを出発しました。テリーでのマネージメントは1週間ほどかかり又登山根拠地のリシケンにも苦労した事。9月10日にキャラバンを開始し、タダグニ川沿いの山の中をポニーを使い7日間のキャラバンの後、千2000mの地にベースキャンプを建設し、タダグニ川へ坂道を登り登山活動を開始しました。

日程は約2週間の遅れがありますが、準備は20日ほどはとてありますので登山には影響はありません。

心配であった見直しも無税通関により約10下がし、又ポーターもガールに入、他カパーティーよりかなり安く雇用出来、大変楽になりました。ベースキャンプからの手紙によると、全員元気が登山活動に入ったとのこと。

§2. 今までの行動概要

8月2日 杉本隊長 PM 6:20 AIR JAPAN に乗乗
 森田, 古塚, 市川, 東京スキー登山会(2名), 山本和, 友人
 など10人見送り。

5日 バンコク → テリー YMCA 3日

6日 IMF 訪問, ワイヤレスセット, 無税通関の交渉
 始める。

10日 市川, 古塚 隊員出発

23日 無税通関に成功

24日 リエゾン, オフィサー 決定

30日 ワイヤレス(トランシーバー)のインポートライセンス発効の交渉。ライセンスには時間がかかると言われる。

1日 1日 テリー出発, リシケン3日

4日 4日 トラックにて、タダグニ川へ

7日 7日 シェルパに会えず、杉本隊長 ウタルカツシュへ
 テリー3日, (シェルパは雇えず、ナイニターアルパイン
 クラブのインストラクター雇用)

10日 10日 タダグニ川へキャラバン出発

11日 11日 ベースキャンプ建設

タダグニ川へ南校を目指し登山活動中

ガール 地図

